

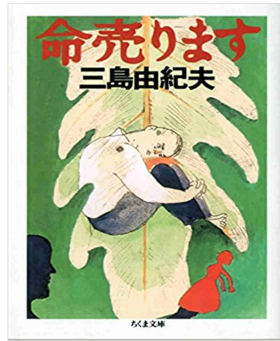
花開く季節に、たくさんの新しい本が皆様との出会いを待っています。

			
<p>サラダ記念日 俵 万智</p> <p>1987年の作品。一体何人の少女が大人になる過程でこの本と出会えることができただろうか。24歳のひたむきな言葉から生まれた、きらめくような短歌たち。</p>	<p>均ちゃんの失踪 中島 京子</p> <p>均ちゃんはイラストレーターで、ガールフレンドが何人かいて、ふらふら失踪する癖があって、ともかく、ろくでもない男。その均ちゃんが失踪中に空き巣が入ってきた・・・</p>	<p>レディマドンナ 東京バンドワゴン 小路 幸也</p> <p>80を超えてもなお堀田家の大黒柱として、古書店“東京バンドワゴン”を切り盛りする勘一。そんな勘一をお目当てに通ってくる女性が現れて、一家は色めき立つ。</p>	<p>ぼくは明日、昨日の きみとデートする 七月 隆文</p> <p>京都の美大に通う僕が一目ぼれした女の子。彼女は“あなたの未来がわかるって言ったら、どうする？”と。奇跡の運命で結ばれた2人を描く、甘く切ない恋愛小説。</p>
			
<p>希望ヶ丘の人 (上) (下) 重松 清</p> <p>ニュータウン「希望ヶ丘」亡き妻のふるさとに住む父子を描く感動長編。亡き妻の「ふるさと」——そこには、彼女と仲の良かった友だちがいて、彼女のことを好きだった男がいて彼女が初めて恋をした人がいた。</p>	<p>いちえふ (3) 竜田 一人</p> <p>福島第一原発で実際に働いた作業員による渾身の原発ルポルタージュ漫画！</p>	<p>PRESENTS 角田 光代</p> <p>この世に生まれて、初めてもらう「名前」、放課後の「初キス」、女友達からの「ウェディングヴェール」、子供が描いた「家族の絵」—小説と絵で切りとった、じんわりしあわせな12景。</p>	<p>超高速参勤交代 土橋 章宏</p> <p>ときは享保20年初夏、1万5千石の磐城湯長谷藩に隠し金山の嫌疑がかかり、老中から「5日以内に参勤せねば藩を取り潰す」と無理難題をふっかけられ、8日はかかる60余里を実質4日で走破？</p>



螻蛄
黒川 博行

信者 500 万人を擁する伝法宗慧教寺。その宗宝『懐海聖人絵伝』をめぐるスキャンダルに金の匂いを嗅ぎつけた悪党たちは、腐敗刑事、新宿系極道、怪しい画廊の美人経営者。金満坊主から金を分捕るのは誰か。



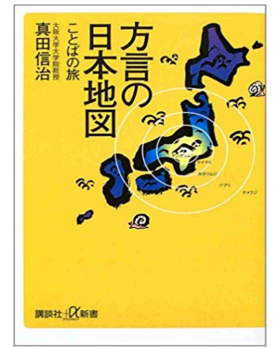
命売ります
三島 由紀夫

長編小説。自殺に失敗した男が「命売ります」という広告を出し、自分の命を捨て売りしてしまおうとする物語。



宇宙兄弟 (28)
小山 宙哉

兄は、優秀だが自分の能力を信じられず、ネガティブ思考に陥りがちな青年・ムッタ。ムッタは失業という挫折のさなか、幼い頃に弟と誓い合った夢を …。



方言の日本地図
真田 信治

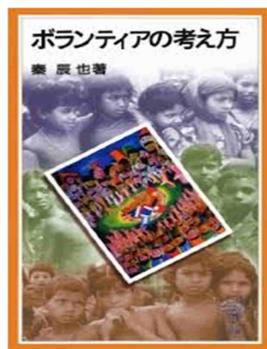
方言は日本語の原点!75 の地図で易しく解説!日本人の心に響き、心を揺さぶる方言が今、絶滅の危機に瀕している。まだまだ、各地方では、個性的で豊かな方言が息づいてはいるが。日本語は決してひとつではない。



日本人はなぜ戦争へと向かったのか
(果てしない戦線拡編)

NHK スペシャル取材班

1941 年、対米戦争に突入した日本。ミッドウェー海戦、ガダルカナル島の戦いを境に戦況が悪化する中、なぜ戦線は拡大したのか。戦争方針すら集約できなかった陸海軍の対立、戦争方針に混乱をもたらした経済界の利権構造…開戦から半年間の日本の歩み、知られざる歴史の転換点を徹底検証。



ボランティアの考え方
秦 辰也

ボランティアは単なる慈善的なタダ働きや学校の単位取得の手段ではない。個人と社会との生き生きとした接点をつくる実践である。



法隆寺を支えた木
西岡常一・小原二郎

千年を越す年月、大伽藍を支えてきた木の秘密は何か。法隆寺大工家に伝わる家伝を明らかにし、木匠たちの珠玉を秘めた言葉に学問的な立場から解説を加え、日本文化の流れを針葉樹文化という視点から展望する。



文法全解土佐日記
丸尾 芳男

入試頻出の例文をもれなく収めて解説。本文は教科書の表記に近い一般的な表記、歴史のかなづかいは現代かなづかいで読みがなを付記。